

II 教育の内容・計画

1 教養科目

(1) 学習総括表

	講義科目	講師	単位	時間	時間割				備考
					学年	前・後期	曜日	時限	
教 養 科 目	英会話	非常勤講師	2	30	2	前期	月	2	2単位を選択して履修
	経済学	非常勤講師							
	中国語	非常勤講師							
	キャリアデザインⅠ	非常勤講師	4	60	1	前期	水	1~2	
	計		6	90	履修は6単位・90時間				

	講義科目	講師	単位	時間	時間割			備考
					学年	前・後期	時間	
特 別 選 択 科 目	応用化学Ⅰ	非常勤講師	1	15	1・2	前期	16:30~18:00	希望者のみ受講 (卒業に必要な単位には含めない)
	応用化学Ⅱ	非常勤講師						
	英語Ⅰ	非常勤講師	1	15	1・2	前期	16:30~18:00	希望者のみ受講 (卒業に必要な単位には含めない)
	英語Ⅱ	非常勤講師						

資格取得に関する講義

応用化学Ⅰ

危険物取扱者(乙種4類)

消防法に基づく危険物取扱者試験によって与えられる資格で、危険物の取り扱い、または取り扱いに立ち合うために必要となる資格である。

農業の分野では、施設栽培等における重油の取り扱い等がこの資格に関係する。

応用化学Ⅰの講義において、この資格取得に必要な講義と試験対策を行う。

応用化学Ⅱ

毒物劇物取扱者(一般・農業)

毒物及び劇物取締法に基づく毒物劇物取扱者試験によって与えられる資格で、毒物及び劇物の輸入、製造や販売、またその管理・監督を行うのに必要な資格である。

農業の分野では、農薬の取り扱いがこの資格に関係する。

応用化学Ⅱの講義において、この資格取得に必要な講義と試験対策を行う。

(2) 科目別講義計画

科 目	英会話	種別		単位数	時間割				
		教養	選択		2	2年前期	月曜	2時限	
担当	非常勤講師								
目標	英語を少しでも身近に感じられ親しみを持てるようにする。また、外国人の人と簡単な英語でコミュニケーションをとれるという自信が持てるようになることをを目指す。								
概要	身近な生活に即した英会話表現を音声教材等を利用して学ぶ。また、英語の4技能（読み、書き、聞く、話す）を中学・高校時代に学習した文法事項等を確認しながら、総合的に学習する。								
テキスト	担当講師作成プリント								
参考図書等	英和・和英辞典								
評価方法	英語の表現力・解釈力とともに英語と授業に対する意欲の強さなどを総合的に評価する。								
メッセージ	英会話に必要な文法知識は中学・高校時代に学んだもので十分です。あとは単語力と表現方法を身につけることです。また、相手を理解するためにリスニング力や読解力の向上にも努めましょう。								
展開	講義名		講義内容						
1 ガイダンス/自分を紹介する表現/名詞	1 ガイダンス/自分を紹介する表現/名詞		学習目標・学習方法の確認、授業に対する学生の期待の確認。簡単な文法、表現方法、語彙の重要性を伝える。 My name is …, Nice to meet you.などの表現を使った自己紹介。品詞、名詞。						
	2 感謝・願望/基本5文型		Thank you for …, I would like to …などの表現を習得する。基本的な文型。						
	3 提案/様々な疑問文		May I …? How about …?などの表現の練習。疑問文。						
	4 承諾と拒否/基本的な時制		Sure, I'm sorryなどの表現。時制。						
	5 「思う」「感じる」の表現/助動詞		I think …, I feel …などの表現。助動詞。						
	6 自分の意見を述べる/不定詞		学生自身の「思うこと」「感じたこと」を表現する。不定詞。						
	7 依頼/動名詞		Can you …?, Will you …?などの表現。動名詞。						
	8 命令・禁止/分詞		Don't …, You must …の表現。分詞。						
	9 現在完了の表現		I have …, Have you …?の表現。						
	10 疑問に答える/形容詞・副詞		疑問詞what, when, where, who を用いた会話表現。形容詞と副詞。						
	11 空港・ホテルでのやりとり/比較		空港やホテルでよく交わされる会話表現。比較。						
	12 ショッピング時の表現/前置詞		買い物をするときの表現。前置詞。						
	13 電話での表現/接続詞		Can I speak to —?などを用了った電話での表現。接続詞。						
	14 レストランでの表現/関係代名詞		予約、注文、料理についての表現。関係代名詞。						
	15 日本のことを紹介する表現/まとめ		寺社仏閣、温泉、桜などを紹介する表現。まとめ。						

科 目	経済学	種別		単位数	時間割				
		教養	選択		2	2年前期	月曜	2時限	
担 当	非常勤講師								
目 標	経済に関心を持つもらうこと、並びに経済学的なものの見方を養うこと。								
概 要	経済学の基本や経済思想家の考え方を学びます。 その上で、様々な経済問題を取り上げ、一緒に考えながら講義を進めます。								
テキスト	池上彰のやさしい経済学2 ニュースがわかる（日経ビジネス人文庫） (池上彰著、テレビ東京報道局編)								
参考図書									
評価方法	期末テストを基本とし、平常点を加味します。								
メッセージ	新聞やテレビが伝える経済ニュースが少しでも理解できるようになれば幸いです。								
展 開	講義名		講義内容						
	1. イントロダクション		授業の進め方 日本経済が抱える問題点を考える						
	2. 経済学とは何だろう？		私たちの生活や身のまわりのことから経済学の基礎を学ぶ						
	3. 貨幣の誕生		紙幣が使われるようになった歴史を学ぶ						
	4. 「見えざる手」が経済を動かす		アダム・スミスの考え方を学ぶ						
	5. 資本主義は失業者を生み出す		マルクスの考え方を学ぶ						
	6. 公共事業で景気回復		ケインズの考え方を学ぶ						
	7. 「お金の量」が問題だ		フリードマンの考え方を学ぶ						
	8. 貿易が富を増やす		貿易について学びTPPを考える						
	9. インフレとデフレ		経済のメカニズムを学ぶ						
	10. 政府か日銀か		財政政策と金融政策について学ぶ						
	11. バブルへGO！		なぜバブルが生まれ、はじけたのか？						
	12. 円高と産業空洞化		円高が日本経済に与える影響について学ぶ						
	13. 君は年金をもらえるか		「社会保障と税」について学ぶ						
	14. リーマン・ショックとは、何だったのか？		投資銀行の金融手法について学ぶ						
	15. 戦後日本経済史		日本はどうして豊かになれたのか？						

科 目	中国語	種別		単位数 2	時間割			
		教養	選択		2年前期	月曜	2時限	
担 当	非常勤講師							
目 標	基本の形を使って簡単な中国語が話せる・読めるようになる。							
概 要	1 発音の基本、文の基本をわかりやすく身につける。 2 身近な話題で、易しいフレーズの会話を練習する。							
テキスト	「楽しく学ぼうやさしい中国語＜基礎編＞」(郁文堂)							
参考図書								
評価方法	記述試験・授業中の口頭練習・授業態度							
メッセージ	はじめて触れることばです。新しい発見を楽しんで下さい。							
展 開	講義名		講義内容					
	ガイダンス		中国・中国語について					
	発音		母音、子音、声調 (発音の基礎と発音表記を学ぶ。)					
	第1課 自己紹介		自分の名前を中国語で覚えて自己紹介をする。					
	第2課 これは私のパソコンです		食べ物や飲み物、身の周りの物の名前を言う。					
	第3課 こここの冬は寒いです		「おいしい」、「きれい」など形容詞を使う表現					
	第4課 毎日七時に起きます		中国語の数字を覚えよう。					
	第5課 何をしますか？		動詞を使う表現					
	乾杯！		レストランでの注文の仕方、料理名を覚えよう。					
	まとめ		復習、半年間のまとめ					

科 目	キャリアデザイン I	種別		単位数	時間割						
		教養			1年前期	水曜	1・2時限				
担 当	本校職員(農林部次長、学科長、花果・社会人・農食・森林コース長)、非常勤講師等										
目 標	自分と社会を知り、多くの情報を自分なりに整理することによって、職業や働き方の理解を深め、自分らしい行動計画を立てられるようになる。										
概 要	社会で働くための基礎的な知識を習得するため、多様な講義を実施する。										
テキスト	講師・職員作成プリント等										
参考図書											
評価方法	レポートや受講態度等で総合的に評価する。										
メッセージ	社会で活躍するために自己を磨き、自分を高めてください。										
展 開	講義名	講義内容									
	校長講話・オリエンテーション	農林大の学生に期待すること									
	労務管理関連講義	(1)働き方今から始めること (2)雇用条件について (3)労務管理について									
	ストレスコントロール・マネジメント	(1)環境の変化への対応 (2)自己理解 (3)セルフコントロール (4)他者との関係づくり									
	コミュニケーション・プレゼンテーション能力の向上	(1)コミュニケーションの必要性 (2)コミュニケーションのポイント (3)プレゼンテーション演習									
	作文指導	(1)文章作成能力の向上 (2)自分の考えをいかに伝えるか									
	進路を考える	(1)進路決定の考え方 (2)進路指導									

科 目	応用化学 I	種別		単位数	時間割		
		教養	(特別選択)		前期	16:30~18:00	
担 当	非常勤講師						
目 標	危険物取扱者(乙種4類)資格取得のための知識習得						
概 要	<p>消防法に基づく重油・灯油・軽油等の危険物を取扱い、またはその取扱いに立ち会うために必要となる国家資格である。</p> <p>施設園芸における重油の取扱い等において危険物取扱者資格が有用である。</p> <p>また、農業関連企業では、危険物の取扱い作業に必要な知識や資格取得が求められている。そのため、本講義では危険物取扱者(乙種4類)資格取得のための講義を開講する。</p>						
テキスト	「乙4類危険物取扱者受験教科書」藤本博之著(向学院)						
参考図書							
評価方法	学業成績評価基準により評価する。						
メッセージ	資格試験合格を目指し頑張って欲しい。						
展 開	講義名		講義内容				
	危険物の性質①		第4類危険物①				
	危険物の性質②		第4類危険物②				
	危険物に関する法令①		消防法				
	危険物に関する法令②		危険物の規則に関する政令、規則				
	危険物取扱者試験 受験対策指導		模擬試験問題				

科 目	応用化学Ⅱ	種別		単位数	時間割		
		教養	(特別選択)		前・後期	16:30~18:00	
担 当	非常勤講師						
目 標	毒物劇物取扱者(一般・農業用品目)資格取得のための知識習得						
概 要	<p>我が国において、毒物及び劇物の輸入、製造や販売に従事する場合必要な国家資格である。この資格を取得すると就職が有利になる。</p> <p>一方、自営の農業・園芸等では農薬は欠かせないが、農薬は毒物劇物を含むものが多く、その取扱いには毒物劇物の性状や注意事項等正しく理解する必要がある。本講義では毒物劇物取扱者資格取得のための講義を展開する。</p>						
テキスト	改訂新版 毒物劇物取扱者合格教本(技術評論社)						
参考図書	毒物劇物取扱者試験合格問題集(オーム社)						
評価方法	学業成績評価基準により評価する。						
メッセージ	資格試験合格を目標に頑張って欲しい。						
展 開	講義名		講義内容				
	毒物劇物取扱者(試験)とは		毒物及び劇物取締法 受験資格要件、試験の概要				
	毒物及び劇物に関する法規						
	毒物及び劇物の性質及び貯蔵、その他の取り扱い方法		(1) 毒劇物の性質 (2) 毒劇物の貯蔵・廃棄法				
	毒物劇物取扱者試験 受験対策指導		模擬試験問題				

科 目	英語 I	種別		単位数	時間割						
		教養	(特別選択)		1	前期	16:30～18:00				
担当	非常勤講師										
目標	TOEIC600点(英語検定2級)程度の英語力を身につける。										
概要	高校で学んだ文法を確認しつつ、英文を聞き取ったり読解したりする。また、英語の4技能(読み、書き、聞く、話す)を総合的に学習する。										
テキスト	担当講師作成プリント										
参考図書等	英和・和英辞典 TOEIC問題集 英検2級問題集										
評価方法	英語の表現力・解釈力とともに、英語と授業に対する意欲の強さなどを総合的に評価する。										
メッセージ	TOEIC600点や英語検定2級取得に必要な文法知識は高校校時代に学んだもので十分です。単語や慣用表現の語彙数を増やしながら、希望の進路実現のために頑張りましょう。										
展開	講義名		講義内容								
	比較的長めの英文の聞き取り		リスニング演習								
	文法事項や語彙の確認		辞書等を活用して単語や慣用表現を確認								
	長文読解		過去問等を利用した演習								
	毎回上記内容の演習を行い英語力を総合的に高める。										

科 目	英語 II	種別		単位数 1	時間割		
		教養	(特別選択)		後期	16:30~18:00	
担当	非常勤講師						
目標	TOEIC600点(英語検定2級)程度の英語力を身につける。						
概要	高校で学んだ文法を確認しつつ、英文を聞き取ったり読解したりする。また、英語の4技能(読み、書き、聞く、話す)を総合的に学習する。						
テキスト	担当講師作成プリント						
参考図書等	英和・和英辞典 TOEIC問題集 英検2級問題集						
評価方法	英語の表現力・解釈力とともに、英語と授業に対する意欲の強さなどを総合的に評価する。						
メッセージ	TOEIC600点や英語検定2級取得に必要な文法知識は高校校時代に学んだもので十分です。単語や慣用表現の語彙数を増やしながら、希望の進路実現のために頑張りましょう。						
展開	講義名	講義内容					
	比較的長めの英文の聞き取り	リスニング演習					
	文法事項や語彙の確認	辞書等を活用して単語や慣用表現を確認					
	長文読解	過去問等を利用した演習					
毎回上記内容の演習を行い英語力を総合的に高める。							

